

政策体系	政策No.	4	政策名	育み磨きあうまちづくり			施策主管課	教育総務課	
	施策No.	3	施策名	スポーツ、芸術文化の振興	重点施策		施策主管課長名	東郷 一徳	
施策関係課名		保健体育課、文化振興課							
1 基本計画期間(平成20年度～平成24年度)における施策の方針									
<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ振興については、市民の健康・体力の保持増進を図るとともに、融和と連帯感を養い、温もりと活力に満ちた明るく豊かなまちづくりに努める。また、スポーツを通じて交流活動の活性化が図られる活動を奨励する。 ・芸術文化振興については、市民の自発的な文化活動を支援する。また、多様化する市民のニーズに対応した文化活動を推進し、日常生活にゆとりと潤いを感じることで文化の薫り高いまちづくりを推進する。 									
2 施策の目的と成果把握									
① 対象 (この施策は、誰、何を対象としているのか)			市民						
② 対象指標 (対象の大きさを表す指標)		単位	区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
A	人口	人	見込み値	127,871	128,128	128,383	128,640	128,868	129,098
			実績値	127,773	127,450	127,662	127,487		
B	競技団体数 ※体育協会加入団体数、スポーツ少年団登録団体数	団体	見込み値	226	145	145	145	145	145
			実績値	220	213	128	125		
C	文化団体数 ※文化協会加入団体数	団体	見込み値	274	274	274	274	274	274
			実績値	243	244	238	229		
③ 意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)			<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツに親しむ ・芸術文化に親しむ *親しむとは <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ…参加、観戦を含む概念として用いる ・芸術文化…鑑賞と演奏、創作のいずれも含む概念として用いる。 						
◎目標達成(105%以上) ○目標をほぼ達成(95%～105%未満) △目標を未達成(95%未満)									
④ 成果指標 (意図の達成度を表す指標)		単位	区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
A	スポーツに親しんでいる市民の割合 (ほぼ毎日、週に1回程度、月に数回程度、年に数回程度)	%	成り行き値	59.0	59.0	59.0	60.0	60.0	60.0
			目標値	60.0	62.0	64.0	66.0	68.0	70.0
			実績値	58.6	63.3	63.1	61.1		
			達成率	98%	102%	99%	93%		
			結果	○	○	○	△		
B	芸術文化に親しんでいる市民の割合 (ほぼ毎日、週に1回程度、月に数回程度、年に数回程度)	%	成り行き値	54.0	53.0	52.0	51.0	50.0	50.0
			目標値	55.0	56.0	57.0	58.0	59.0	60.0
			実績値	51.7	56.1	56.5	56.8		
			達成率	94%	100%	99%	98%		
			結果	△	○	○	○		
C			成り行き値						
			目標値						
			実績値						
			達成率						
			結果						
D			成り行き値						
			目標値						
			実績値						
			達成率						
			結果						
E			成り行き値						
			目標値						
			実績値						
			達成率						
			結果						
⑤ 成果指標の測定方法 (実際にどのように実績を把握するか)			⑥ 平成24年度の目標値設定の考え方						
<ul style="list-style-type: none"> ・A…スポーツに親しんでいる市民の割合 ※総合計画進行管理に係る市民意識調査(ほぼ毎日、週に1回程度、月に数回程度、年に数回程度) ・B…芸術文化に親しんでいる市民の割合 ※総合計画進行管理に係る市民意識調査(ほぼ毎日、週に1回程度、月に数回程度、年に数回程度) 			<ul style="list-style-type: none"> A 「スポーツに親しんでいる市民の割合」については、高齢者層における比率が高く、特に男性の比率が高い現状となっている。近年の健康志向の高まりとともに、今後も壮・老年層のスポーツ人口は増加するものと予想されることから、増加するスポーツ人口に対応した環境づくりを進めることにより12%の成果向上を目指す。 B 「芸術文化活動に親しむ市民の割合」については、芸術文化団体数の増加及び発表の機会の拡充等により増加傾向にある。今後も活動の場の提供や支援を行い5%の成果向上を目指す。 C D 						

3 基本計画期間で解決すべき施策の課題(総合計画書より)

- ・スポーツ少年団については統一がなされているので、今後は団員の交流を深めていく必要がある。なお、統一されていない競技種目団体については早めに統一を図る必要がある。
- ・施設利用日が重複し利用できない団体があるため、市内全域にある体育施設を有効活用するよう働きかけを行う必要がある。
- ・今後、一部の体育施設においては老朽化に伴い維持管理費が増大すると考えられる。維持管理の計画策定や改修を行うとともに、使用料減免制度の見直しを検討し、指定管理者制度導入施設については特に早急な対策を講じる必要がある。
- ・芸術文化活動では、舞台講習を開催するなど音響・照明効果などを出演者が学び、より芸術性を高めることが必要である。
- ・市民に音楽等の優れた芸術文化に触れる機会を提供していく必要がある。

4 施策の特性・状況変化・住民意見等

① この施策の役割分担をどう考えるか(協働による市民と行政の役割分担)

ア)行政の役割 (市がやるべきこと、県がやるべきこと、国がやるべきこと)	イ)市民(住民、事業所、地域、団体等)の役割
<p>■市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主に市の役割となるが、誰もがいつでも、どこでも、できる生涯スポーツの環境づくりを図る。 ・芸術文化に関する鑑賞の場の提供や活動の機会を増やし、芸術文化に親しむ環境づくりに努める。 	<p>■住民</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり、体力づくりのためにスポーツに親しむ。 ・ストレス解消発散、人との親睦、融和のためのスポーツを取り入れる。 ・知識、教養を高めるため、芸術文化に触れる機会をつくる。 <p>■地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者を活用してスポーツの裾野を広げる。 ・芸術文化団体の発表の場の提供。

② 施策を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどのように変化しているか、更に今後どう変化するか?

近年の健康志向に鑑み、壮老齢のスポーツ人口は増えていく。50代の人たちが60代になってもそのままスポーツを続ける人がいるので今後、高齢者のスポーツ実践は増えていくと予想される。
また、市民が生涯学習の一つとして芸術文化の鑑賞や実践が増えてきており、文化協会などの団体に加入せずに個人で芸術文化活動を行う人が増えていくと予想される。

③ この施策に対して市民(対象者、納税者、関係者等)、議会からどのような意見や要望が寄せられているか?

- ・専用スポーツ施設の整備を行ってほしい。
- ・計画的な設備等の導入を図ってほしい。
- ・文化施設の整備・充実を図ってほしい。
- ・芸術文化に関する鑑賞の場や活動のできる環境をつくってほしい。

5 施策の現状

① 平成22年度施策の取組方針

ア:老朽化した施設の年次的な整備を図る。
イ:芸術文化、スポーツ事業への市民の参加意欲を高める。

② 平成22年度施策の取組方針の達成状況

ア:教育委員会施設整備長期計画を作成した。
イ:芸術文化については、劇団四季による「心の教育」を招聘し、児童の芸術活動に対する興味を喚起することができた。
スポーツについては、市制5周年記念事業として、縄文の森駅伝大会においてゲストランナーを招聘し、参加者増加を図った。

④ 平成22年度施策の成果指標の達成状況及び要因

目標達成 ○ 105%以上
目標をほぼ達成 ○ 95%~105%未満
目標を未達成 △ 95%未満

	平成22年度成果指標			結果
	目標値	実績値	達成率	
A	66.0	61.1	93.0%	△
B	58.0	56.8	98.0%	○
C				
D				
E				

・スポーツに親しんでいる市民の割合については、平成21年度実績値に比べ2ポイント減少し、目標値に対しても4.9ポイント下回った。実績値が下がった要因としては、口蹄疫の影響により大会等が中止になったことで、日頃の練習等の自粛につながったことが考えられる。

・芸術文化に親しんでいる市民の割合については、平成21年度の実績値に比べると0.3ポイント上昇しているが、目標値を1.2ポイント下回っている。これは、口蹄疫による自粛の中、霧島国際音楽祭並びに霧島市民音楽祭を実施するにあたり参加者の減少が想定されたが、これまで以上に広報等に努めたため、参加者が増加したことが考えられる。

⑤ 基本事業の

目標達成度
(平成22年度目標と実績との比較)

	①	②	③	④	⑤	⑥
① スポーツ、芸術文化活動のきっかけづくり				○		
② 生涯スポーツ、芸術文化に親しむための環境づくり(活動の場の確保)				○	⑤	
③ スポーツ、芸術文化団体の育成				×	⑥	

1

6 平成23年度の施策の取組方針

(昨年度マネジメントシートより)

ア:平成22年度に作成した教育委員会施設整備長期計画に基づき整備を進め、安心安全な環境整備に努める。
イ:各種事業への積極的な参加を呼びかけ、それぞれの団体の活性化と交流を図る。

7 平成24年度に向けた施策の課題・方向性

ア:市内全域の各種施設の配置の在り方について、幅広く市民の意見を聞きながら方針を検討していく必要がある。
イ:市民がスポーツや文化活動をより楽しくできる環境づくりや情報提供を、これまで以上に進めていく。

基本事業No.	4-3-1	基本事業名	スポーツ、芸術文化活動のきっかけづくり	基本事業 主担当課	・保健体育課 ・文化振興課
---------	-------	-------	---------------------	--------------	------------------

1 基本事業の目的、取組み方針

①基本計画期間における取組み方針（総合計画書より）	
市民がスポーツや芸術文化活動に取り組むきっかけとなる情報提供やスポーツ、芸術文化教室等を公民館、各種団体・組織と連携して行う。	
②対象	市民
③意図	スポーツや芸術文化活動に取り組むきっかけが得られる。

2 基本事業の指標等の推移 ◎目標達成(105%以上) ○目標をほぼ達成(95%~105%未満) △目標を未達成(95%未満)

①成果指標名		単位	②成果指標の測定方法	③数値区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度 (目標年)
A	きっかけづくりの活動(スポーツ教室等)に参加したのべ人数	人	市主催大会等への参加者数	成り行き値	55,086	55,086	55,086	55,086	55,086	55,086
				目標値	56,985	58,885	60,784	62,684	64,583	66,482
				実績値	57,516	57,100	61,070	60,389		
				達成率	101%	97%	100%	96%		
				結果	○	○	○	○		
B	きっかけづくりの活動(芸術文化教室等)に参加したのべ人数	人	市主催事業の参加者数	成り行き値	21,790	21,790	21,700	21,650	21,600	21,550
				目標値	21,790	23,319	23,470	23,143	23,178	23,170
				実績値	22,530	20,633	24,104	26,454		
				達成率	103%	88%	103%	114%		
				結果	○	△	○	◎		
C				成り行き値						
				目標値						
				実績値						
				達成率						
				結果						
D				成り行き値						
				目標値						
				実績値						
				達成率						
				結果						

3 基本計画期間における基本事業の目標設定の根拠

- ・スポーツ活動参加者数に関しては、目標値10%の成果向上を目指す。
- ・文化活動参加者数に関しては、目標値5%の成果向上を目指す。

4 平成22年度基本事業の取組方針 **5 平成22年度基本事業の取組方針の達成状況**

スポーツや文化活動に関する市民ニーズを把握し、既存事業のさらなる充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・各競技団体が統一されたことにより、市全体としての大きな大会等が開催できるようになった。 ・各地区ごとに行われているスポーツ大会が、一部の地域で口蹄疫の影響により中止になったが、他地区では例年通り実行委員会形式で充実した取り組みが行われた。 ・各小学校PTAの要請によるニュースポーツ等の出前講座に、体育指導委員を積極的に派遣することにより、市民ニーズに応えた。 ・これまでの計画に加え、劇団四季による「心の教育」を実施し、より充実した舞台鑑賞事業を推進することができた。
--	---

6 平成22年度基本事業の成果指標の達成状況及び要因

- ・きっかけづくりの活動(スポーツ教室等)に参加した延べ人数は、平成21年度の実績値より681人減少し、目標値も2,295人下回った。その要因としては、口蹄疫による始良地区体育大会の中止や各種スポーツ大会の自粛、霧島地区のスポーツ祭の中止が考えられる。
- ・きっかけづくりの活動(芸術文化教室等)に参加した延べ人数とは、平成21年度の実績値より2,350人上昇し、目標値を3,311人上回っている。その要因としては、霧島国際音楽祭がより充実した内容となったこと、劇団四季の「心の教育」を新たに取り入れたことがあげられる。

7 平成23年度基本事業の取組方針 **8 平成24年度に向けた基本事業の課題・方向性**

市民がスポーツや文化活動に触れる機会を多くするために、より広くそれぞれの魅力を周知するとともに、併せて情報提供の在り方を工夫する。	トップアスリートや著名な芸術家の招致を行うなど、市民が興味・関心を示すような取組を検討していく。
---	--

基本事業No.	4-3-2	基本事業名	生涯スポーツ、芸術文化に親しむための環境づくり(活動の場の確保)	基本事業 主担当課	・保健体育課 ・文化振興課
---------	-------	-------	----------------------------------	--------------	------------------

1 基本事業の目的、取組み方針		
①基本計画期間における取組み方針（総合計画書より）		
<ul style="list-style-type: none"> 一部の体育施設は老朽化しているため、その改修及び維持管理を計画的に進める。 文化施設については照明や音響等の設備の充実を図り、その効果によって芸術性をさらに高めていくことに努める。 		
②対 象	市民	③意 図
		スポーツや芸術文化活動を行う環境が整う。

2 基本事業の指標等の推移		◎目標達成(105%以上) ○目標をほぼ達成(95%~105%未満) △目標を未達成(95%未満)							
①成果指標名	単位	②成果指標の測定方法	③数値区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度 (目標年)
A	%	市民意識調査	成り行き値	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0	42.0
			目標値	42.0	42.0	42.0	42.0	43.0	43.0
			実績値	38.9	42.9	42.7	41.7		
			達成率	93%	102%	102%	99%		
			結果	△	○	○	○		
B	%	市民意識調査	成り行き値	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0
			目標値	20.0	21.0	22.0	23.0	24.0	25.0
			実績値	20.6	24.2	22.2	22.9		
			達成率	103%	115%	101%	100%		
			結果	○	◎	○	○		
C			成り行き値						
			目標値						
			実績値						
			達成率						
			結果						
D			成り行き値						
			目標値						
			実績値						
			達成率						
			結果						

3 基本計画期間における基本事業の目標設定の根拠
<ul style="list-style-type: none"> 民間のフィットネスクラブなどの体育施設は今後も立地する可能性があるものの大幅な向上は期待できない。市としては計画的な施設の見直しや地域を越えての利用の促進によって若干であるが成果向上を目指す。 文化施設の年次的な設備等の整備を図り、安心安全でより快適な空環境を構築する。

4 平成22年度基本事業の取組方針	5 平成22年度基本事業の取組方針の達成状況
<ul style="list-style-type: none"> 施設の計画的な整備を図り、安心安全な施設運営に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会施設整備長期計画を作成した。 まきのはら運動公園多目的広場にサッカーコートが3面取れる芝広場を整備した。 施設の全面的な安全点検を行い、市民が安心して施設を利用できるよう各種安全対策工事を実施した。

6 平成22年度基本事業の成果指標の達成状況及び要因
<ul style="list-style-type: none"> スポーツを行う環境が整っていると考える市民の割合は、平成21年度実績値から1ポイント減少し、目標値を0.3ポイント下回った。その要因としては、一部の地域によっては体育施設の予約が重複するなど、ニーズに応えられていない状況が考えられる。また地域ごとの意識調査の結果、上場地区の市民が整っていないと考える割合が高い。 芸術文化活動を行う環境が整っていると考える市民の割合は、平成21年度の実績値から0.7ポイント上昇したが、目標値をほぼ達成した。その要因としては、各文化施設においてイベントや市民による文化活動が活発に行われたことが考えられる。

7 平成23年度基本事業の取組方針	8 平成24年度に向けた基本事業の課題・方向性
<p>平成22年度に作成した教育委員会施設整備長期計画に基づき整備を進め、安心安全な環境整備に努める。</p>	<p>市内全域の各種施設の配置の在り方について、幅広く市民の意見を聞きながら方針を検討していく必要がある。 市民のニーズに合った新規スポーツ施設の整備を検討する。</p>

基本事業No.	4-3-3	基本事業名	スポーツ、芸術文化団体の育成	基本事業 主担当課	・保健体育課 ・文化振興課
---------	-------	-------	----------------	--------------	------------------

1 基本事業の目的、取組み方針

①基本計画期間における取組み方針（総合計画書より）

- ・地域における各種団体が行うスポーツ活動を支援するとともに、交流を促進するための働きかけを行う。
- ・市民の自発的な芸術文化活動が積極的に行われるよう支援する。

②対象	・市民 ・スポーツや芸術文化活動を行っている団体・組織	③意図	・スポーツ、芸術文化活動を通じ互いに交流することで親睦を図る。 ・スポーツ、芸術文化活動に取り組む仲間が増える。
-----	--------------------------------	-----	---

2 基本事業の指標等の推移 ◎目標達成(105%以上) ○目標をほぼ達成(95%~105%未満) △目標を未達成(95%未満)

①成果指標名		単位	②成果指標の測定方法	③数値区分	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度 (目標年)
A	スポーツ団体・組織の数	団体	競技団体数(体育協会加入団体数、スポーツ少年団登録団体数等)	成り行き値	226	226	145	145	145	145
				目標値	226	226	145	145	145	145
				実績値	220	213	128	125		
				達成率	97%	94%	88%	86%		
				結果	○	△	△	△		
B	スポーツ団体・組織の会員数	人	競技団体数(体育協会加入団体数、スポーツ少年団登録団体数等)	成り行き値	14,698	14,698	14,698	14,698	14,698	14,698
				目標値	15,205	15,711	16,218	16,725	17,231	17,738
				実績値	14,677	15,899	15,675	15,427		
				達成率	97%	101%	97%	92%		
				結果	○	○	○	△		
C	芸術文化団体・組織の数	団体	文化団体数(文化協会加入団体数)	成り行き値	240	240	235	235	230	230
				目標値	243	246	249	252	253	253
				実績値	243	244	238	229		
				達成率	100%	99%	96%	91%		
				結果	○	○	○	△		
D	芸術文化団体・組織の会員数	人	文化団体数(文化協会加入団体数)	成り行き値	4,470	4,400	4,390	4,360	4,345	4,335
				目標値	4,474	4,439	4,433	4,433	4,433	4,433
				実績値	4,472	4,180	4,077	3,794		
				達成率	100%	94%	92%	86%		
				結果	○	△	△	△		

3 基本計画期間における基本事業の目標設定の根拠

- ・スポーツ団体については、平成20年度に霧島市体育協会の各競技団体の統一を計画しているため目標値を下げている。その後はスポーツ少年団等の少子化や団体育成に伴う増減はあるが、大きな変化がないとして目標値としては同じ数値としている。
- ・芸術文化団体に関しては、市民の嗜好が多様化しているとともに、既存の団体(文化協会)に依存しない傾向が見られることから、団体の育成は非常に厳しい状況である。そこで、目標値は概ね現状維持とした。

4 平成22年度基本事業の取組方針

ア: 地域における各種団体が行うスポーツ活動を支援するとともに、交流を促進するための働きかけを行う。
イ: 文化団体との連携及び支援を図る。

5 平成22年度基本事業の取組方針の達成状況

ア: スポーツの競技団体ごとに各種大会が開催され、市民の交流促進が図られた。
イ: 霧島市文化協会については、より充実した活動が行われ、またきりしま創造舞台などの自主的に活動している文化団体にも発表の場等の提供を行い、活動を支援した。

6 平成22年度基本事業の成果指標の達成状況及び要因

スポーツ・芸術文化団体の団体数や会員数はともに前年度に比べ減少し、目標値を達成できていない。これは、生涯学習(スポーツ・芸術文化)に対する市民の嗜好が多様化しているとともに、スポーツにおいては少子化、芸術文化においては会員の高齢化もその一因と考えられる。

7 平成23年度基本事業の取組方針

ア: 始良地区体育大会への積極的な参加を呼びかけることにより、それぞれの団体の活性化と交流を図る。
イ: 霧島市芸術祭において始良市、湧水町の文化団体にも参加を呼びかけ、広域的な文化の交流を図る。

8 平成24年度に向けた基本事業の課題・方向性

・総会・指導者研修会等で適正なスポーツ少年団の在り方について意識啓発を行う。
・文化協会の活性化を促すとともに、文化協会に所属していない団体への支援を図り、活動の場を提供する。

基本事業①用

市主催事業の参加者数

平成20年度

自主文化事業

火垂の墓 622

南こうせつコンサート 993

市民音楽の集い 700

霧島美術展 748

青少年劇場 2750

子ども絵画展 554

生徒芸術鑑賞会 1135

霧島国際音楽祭 10181

きりしま写真展 450

みぞベスケッチ 2000

青少年席書会 500

計 20633

平成21年度

自主文化事業

アグネス・チャンおしゃべり&Xmasコンサート 472

清水ミチ子トーク&ライブ 611

霧島市民音楽祭 827

霧島美術展 1000 10日×100人

青少年劇場 1985

子ども絵画展 716 出品数

生徒芸術鑑賞会 965

霧島国際音楽祭 14528 ジェスクより

きりしま写真展 700 国分200 その他100

みぞベスケッチ 2000 溝辺ふるさと祭

青少年席書会 300

計 24104

基本事業③用

芸術文化団体・組織の数

平成20年度

国分 79 1709

隼人 62 1280

溝辺 27 286

横川 16 120

牧園 29 492

霧島 19 192

福山 12 101

244 4180

平成21年度

国分 78 1747

隼人 59 1220

溝辺 28 271

横川 15 96

牧園 26 460

霧島 20 190

福山 12 93

238 4077